



2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

上場会社名 株式会社インタートレード 上場取引所 東
コード番号 3747 URL <https://www.itrade.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西本 一也
問合せ先責任者 (役職名) 業務執行役員 (氏名) 小笠原 功二 (TEL) 03-4540-3002
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の連結業績 (2023年10月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	940	0.9	61	△18.6	△26	—	20	158.1
2023年9月期第2四半期	932	0.1	75	3.6	△21	—	7	△89.1

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 17百万円(265.7%) 2023年9月期第2四半期 4百万円(△93.4%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年9月期第2四半期	2.82	—	—	—
2023年9月期第2四半期	1.09	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	1,707	—	1,347	78.4	—	—
2023年9月期	1,723	—	1,331	76.5	—	—

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 1,339百万円 2023年9月期 1,319百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2024年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
2024年9月期(予想)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の連結業績予想 (2023年10月1日～2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,200	9.4	150	△24.8	12	583.9	8	△78.2	—	1.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年9月期2Q	7,444,800株	2023年9月期	7,444,800株
2024年9月期2Q	259,200株	2023年9月期	259,200株
2024年9月期2Q	7,185,600株	2023年9月期2Q	7,185,600株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの事業セグメントは、証券ディーリングシステム、外国為替証拠金取引システム、暗号資産プラットフォーム等の開発及び保守を中心とする「金融ソリューション事業」、ITサポート及びグループ経営管理ソリューションシステムの開発及び販売を中心とする「ビジネスソリューション事業」及び機能性食材であるハナビラタケの健康食品や化粧品等の開発及び販売を行う「ヘルスケア事業」の3つです。

当第2四半期連結累計期間（以下、「当第2四半期」）の当社グループの連結経営成績は次の表のとおりです。

	2023年9月期 (前第2四半期)		2024年9月期 (当第2四半期)		対前年同期比 (%)
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	
売上高	932	100.0	940	100.0	100.9
金融ソリューション事業	735	78.9	750	79.9	102.0
ビジネスソリューション事業	120	13.0	131	13.9	108.4
ヘルスケア事業	75	8.1	58	6.2	77.4
営業利益	75	—	61	—	81.4
親会社株主に帰属する四半期純利益	7	—	20	—	258.1

(注) 各事業の売上高は、セグメント間の内部取引を含んでいません。

当第2四半期の業績は、主力の金融ソリューション事業及びビジネスソリューション事業で若干の増収があったものの、ヘルスケア事業の減収により、連結売上高は前年同期比100.9%の940百万円とほぼ横ばいとなりました。また損益面においては、営業利益は18.6%減益の61百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、持分法適用関連会社である株式会社デジタルアセットマーケットツ（以下、「デジタルアセットマーケットツ」）の持分法による投資損失87百万円を計上したことにより26百万円の経常損失となったものの、デジタルアセットマーケットツが第三者割当増資を行い、持分変動利益58百万円を計上したことにより、20百万円となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

なお、各事業の売上高は、セグメント間の内部取引を含んでいません。

(金融ソリューション事業)

金融ソリューション事業は、当社及びデジタルアセットマーケットツの事業です。

当第2四半期の経営成績は次のとおりです。

売上高 750百万円（前年同期比 102.0%）

セグメント利益 240百万円（前年同期比 103.4%）

当第2四半期においては、既存顧客へのパッケージ導入案件や受託開発案件の増加等により、売上高は前年同期比102.0%の750百万円となりました。損益面は増収の影響により前年同期比103.4%の240百万円のセグメント利益となりました。

特許の取得や研究開発等も行いながらFinTech時代の金融システム分野において、さらなる成長を目指してまいります。

(ビジネスソリューション事業)

ビジネスソリューション事業は、当社及び株式会社ビーエス・ジェイの事業です。

当第2四半期の経営成績は次のとおりです。

売上高	131百万円 (前年同期比108.4%)
セグメント損失	4百万円 (前年同期は10百万円のセグメント損失)

当第2四半期においては、経営統合管理プラットフォーム『GroupMAN@IT e2』における既存顧客からの追加開発の案件などにより、売上高は前年同期比108.4%の131百万円、損益面においては、増収の影響により、前年同期10百万円のセグメント損失から、4百万円のセグメント損失に改善しました。

引き続き、継続取引が期待できる既存顧客からのリピート案件や新規顧客獲得に向けて営業活動を行ってまいります。

(ヘルスケア事業)

ヘルスケア事業は当社及び株式会社インタートレードヘルスケアの事業です。

当第2四半期の経営成績は次のとおりです。

売上高	58百万円 (前年同期比77.4%)
セグメント損失	22百万円 (前年同期は19百万円のセグメント損失)

当第2四半期においては、ハナビラタケ製品のOEMによる売上が前年同期に比べ減少したことにより、売上高は前年同期比77.4%の58百万円と減収になりましたが、損益面においては、減収の影響があったものの、研究開発費等の販管費の削減により、セグメント損失は、前年同期19百万円のセグメント損失から22百万円のセグメント損失と若干の悪化に留まりました。

特定の成分を含む健康食品を摂取した消費者に健康被害が起きた問題に由来する市場環境の悪化を懸念しているものの、機能性表示食品の届出番号の取得により、商品パッケージに科学的根拠に基づいた機能性を明記し、消費者により訴求力の高い商品を提供していくことは、商品の認知度向上、販売の拡大に寄与するという方針に変更がないため、スケジュールに遅れは生じるものの、引き続き、機能性表示食品の取得に向けて取り組んでまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産額(負債純資産合計)は、前連結会計年度末に比べ16百万円減少し、1,707百万円となりました。自己資本比率は78.4%、当座比率(当座資産÷流動負債、短期的安全性の指標)は430.9%となっております。

(資産)

資産合計1,707百万円のうち、現金及び預金が1,070百万円(構成比62.7%)を占めています。

その他の主な資産は、受取手形、売掛金及び契約資産181百万円(構成比10.6%)、棚卸資産(商品及び製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品)43百万円(構成比2.5%)、投資有価証券173百万円(構成比10.2%)となっております。

なお、総資産額が前連結会計年度末に比べ16百万円減少した主な要因は、現金及び預金が75百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が92百万円減少したことによるものです。

(負債)

負債合計359百万円のうち、短期借入金、1年内返済予定の長期借入金及び長期借入金の合計が176百万円(負債純資産合計に対する構成比10.3%)となっております。

なお、負債合計が前連結会計年度末に比べ33百万円減少した主な要因は、買掛金の減少29百万円、長期借入金の減少10百万円等によるものです。

(純資産)

純資産合計1,347百万円の主な内訳は、資本金1,478百万円、資本剰余金996百万円、利益剰余金△1,040百万円、自己株式△95百万円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは金融市場の動向の影響を受ける事業環境にありますが、現時点では2023年9月期決算短信記載の連結業績予想で想定したとおりに進捗しており、連結業績予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	994,380	1,070,332
受取手形、売掛金及び契約資産	273,544	181,284
商品及び製品	10,416	10,171
仕掛品	14,603	27,681
原材料及び貯蔵品	4,407	5,443
その他	58,167	64,688
貸倒引当金	△246	△246
流動資産合計	1,355,272	1,359,354
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,758	5,753
工具、器具及び備品（純額）	16,305	25,697
リース資産（純額）	10,620	7,405
有形固定資産合計	30,684	38,856
無形固定資産		
ソフトウェア	3,640	2,850
その他	364	364
無形固定資産合計	4,005	3,215
投資その他の資産		
投資有価証券	199,602	173,846
繰延税金資産	6,570	5,467
敷金及び保証金	124,370	123,370
その他	15,267	15,357
貸倒引当金	△11,851	△11,851
投資その他の資産合計	333,959	306,190
固定資産合計	368,648	348,261
資産合計	1,723,920	1,707,616

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	84,446	55,386
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	20,040	20,040
リース債務	6,313	5,532
未払法人税等	20,612	24,509
契約負債	18,001	25,993
その他	61,322	59,022
流動負債合計	310,737	290,484
固定負債		
長期借入金	66,600	56,580
リース債務	5,639	2,850
退職給付に係る負債	9,684	9,777
その他	33	-
固定負債合計	81,956	69,207
負債合計	392,694	359,691
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,478,433	1,478,433
資本剰余金	996,567	996,567
利益剰余金	△1,060,799	△1,040,554
自己株式	△95,031	△95,031
株主資本合計	1,319,170	1,339,415
新株予約権	697	-
非支配株主持分	11,359	8,509
純資産合計	1,331,226	1,347,924
負債純資産合計	1,723,920	1,707,616

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	932,413	940,343
売上原価	623,613	602,178
売上総利益	308,800	338,164
販売費及び一般管理費	233,124	276,532
営業利益	75,675	61,632
営業外収益		
受取利息	4	5
雑収入	129	193
営業外収益合計	134	199
営業外費用		
支払利息	766	744
持分法による投資損失	96,340	87,574
その他	1	107
営業外費用合計	97,109	88,426
経常損失(△)	△21,298	△26,595
特別利益		
持分変動利益	42,223	58,216
新株予約権戻入益	45	697
固定資産売却益	100	-
特別利益合計	42,368	58,913
税金等調整前四半期純利益	21,069	32,317
法人税、住民税及び事業税	15,128	13,819
法人税等調整額	1,183	1,103
法人税等合計	16,312	14,922
四半期純利益	4,757	17,395
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,087	△2,849
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,845	20,244

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	4,757	17,395
四半期包括利益	4,757	17,395
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,845	20,244
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,087	△2,849

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	21,069	32,317
減価償却費	13,402	8,023
ソフトウェア償却費	1,866	789
その他の償却額	3,120	681
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	1,300	-
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	655	92
受取利息及び受取配当金	△4	△5
支払利息	766	744
固定資産除売却損益 (△は益)	△100	-
持分変動損益 (△は益)	△42,223	△58,216
新株予約権戻入益	△45	△697
持分法による投資損益 (△は益)	96,340	87,574
売上債権の増減額 (△は増加)	95,819	92,259
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△34,448	△13,869
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△16,077	△5,414
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,971	△29,059
未払金の増減額 (△は減少)	△2,794	△457
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	537	△76
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△16,147	444
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	8,788	5,704
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△1,056	-
その他	△3,864	△3,602
小計	124,933	117,234
利息及び配当金の受取額	4	5
利息の支払額	△763	△744
法人税等の支払額	△18,670	△13,255
法人税等の還付額	-	2,303
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,503	105,542
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,474	△16,195
有形固定資産の売却による収入	100	-
長期前払費用の取得による支出	△4,024	△771
敷金及び保証金の回収による収入	-	1,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,399	△15,967
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100,000	-
長期借入金の返済による支出	△3,340	△10,020
リース債務の返済による支出	△8,472	△3,569
その他	99	△33
財務活動によるキャッシュ・フロー	88,287	△13,622
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	181,391	75,952
現金及び現金同等物の期首残高	857,483	994,380
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,038,875	1,070,332

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	金融ソリューション事業	ビジネスソリューション事業	ヘルスケア事業			
売上高						
外部顧客への売上高	735,805	120,920	75,687	932,413	—	932,413
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	9	9	△9	—
計	735,805	120,920	75,696	932,422	△9	932,413
セグメント利益又は損失 (△)	232,538	△10,540	△19,209	202,788	△127,112	75,675

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△127,112千円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	金融ソリューション事業	ビジネスソリューション事業	ヘルスケア事業			
売上高						
外部顧客への売上高	750,734	131,032	58,576	940,343	—	940,343
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	30	30	△30	—
計	750,734	131,032	58,607	940,374	△30	940,343
セグメント利益又は損失 (△)	240,341	△4,858	△22,424	213,059	△151,427	61,632

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△151,427千円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。